

必要なのは「未常識」な発想。
新発想のビジネスモデルを学ぶ。

全3回[大同生命保険株式会社 寄付講座(福岡大学公開講座)]
中小企業経営の栄養素セミナー2018

[開催日] 11月30日(金), 12月1日(土), 12月21日(金)

[会場] 福岡大学 講義の聴講(金曜×2回)+公開講座(土曜[懇親会付]×1回)

大逆転のキーワードは

未常識

Part 11

大同生命からのご挨拶

大同生命は、「中小企業の持続的な発展を応援していきたい」という想いをお伝えする取組みとして、創業 100 周年を迎えた平成 14 年度より、全国各地の大学で寄付講座を開催してまいりました。

これまでに受講されたみなさまからは大変ご好評いただき、福岡大学様では通算 14 回目の開催となります。

未来に向けてこれからも中小企業のみなさまとともに歩いていくために、当講座をひとりでも多くの方にお役立ていただけるようご支援してまいりますので、お誘い合わせのうえご受講いただければ幸いです。

 大同生命保険株式会社

参加者
募集中

- 対象: 中小企業経営者・後継者および一般社会人・学生(定員 250名)
- 受講料: 3,000円(懇親会費含む全日程分)

詳細・お申込みは寄付講座公式ウェブサイトへ

福岡大学 大同生命寄付講座 検索 <http://venture-fukuoka.net>

※携帯電話・スマートフォンからは、右のQRコードを付属のカメラで読み取ってアクセスしてください。



11月30日(金) 10:40~14:30(昼休含む) 場所:8号館 5階 854教室

ベンチャー起業論

社会を変えるブロックチェーンとは? これから何がどう変わる?

講師:(株)REX's 代表取締役 井崎 貴富 氏

過去3度の産業革命の毎に社会構図や産業構図が大きく変化してきました。現在進行中の第四次産業革命(IoT革命)によって画期的な大転換を迎えています。社会体制はもちろん、結果としてビジネスの構図も様変わりし、パラダイムシフト進行中です。従来の基本構図が通用しない新しい未知のビジネス構図が始まりました。いわゆるデジタル社会の到来。そして、デジタルマーケティングの始まりです。その中でも資本主義の根幹である「通貨」の構図も変化し始めています。「仮想通貨」の登場です。その仮想通貨とは何なのか? またそれを支えるブロックチェーンとは、何なのか? キャッシュレスを含め、これからどんな時代になるのか? 私たちはどうビジネスに対処すれば良いのかを、わかりやすく解説します。

PROFILE: 1949年生まれ。1972年三菱商事系商社に入社。4年後同社退職。大分県ヘリターン。多くのチェーンストア、経営者に影響を与えた、日本リテイリングセンター選抜一氏の率いるベガサスクラブにて、10年間にわたって各種セミナーを受講し、徹底的に経営の原理原則を学び続ける。その間、経営に携わった地元企業で業態転換を推進し、約8年間で100倍の規模へ導く。10年後、同社退職(現在、当該企業は380億に成長中)。2002年より、福岡大学経済学部ベンチャー起業論の非常勤講師として毎年定期的に講義活動中。現在、福岡、東京、名古屋、大阪、宮崎、鹿児島、沖縄で経営塾「革真塾」を主宰。



12月1日(土) 13:00~17:50 場所:A棟 4階 A402教室

公開講座 13:00~14:30

幸福の経済学

講師:(株)あなたの幸せが私の幸せ 代表取締役 栗原 志功 氏

路上にレジャーシートを敷いて携帯電話を売っていたあの日から100億円に至る道。それまでに詐欺にあたり、大金を持ち逃げされたりしたけど、未だ負け知らず。その秘訣をコソコソ教えます。「幸福学」って聞いたことありますか? 幸福学とは、幸せとは何かを解き明かす学問です。結局、人は金や物や地位だと幸せになれないんです。じゃあ、どうやったら幸せになれるの? を大っぴらに教えます。さらに、幸福学と経営をミックスした栗原流の「幸せ経営学」をギリギリのラインでお伝えします!

PROFILE: 1971年、こんなに楽しい地球に生まれるなんて。22歳のある日、路上で携帯電話を売り始める。家に帰る意味が分からなくなり、健康ランドに7年間寝泊まりし、「恵まれると落ちぶれる」との妄想から電化製品がない暮らしを3年過ごしつ、「携帯電話販売日本一」を何度も獲得。通信・IT・介護で売上100億円の会社を経営するも、「社名が長すぎて」歌わないと最後まで言えないのがタマニキズ。突然、「日本を幸せしてえ!」と「幸福学」を研究し、世界の幸せを知ろうと世界4周・70カ国を訪問した経験を持つ。30歳を過ぎ青山学院に、40歳を過ぎてから慶應大学に入学。現在、慶應義塾大学と福岡大学で非常勤講師。ちなみに、ギネス記録3つ持つ。



公開講座 14:40~16:10

歴史を学べば希望が生まれる

講師:(株)ことほぎ 代表取締役 白駒 妃登美 氏

第一部:神話には日本人の叡智が溢れている

日本は、神話から歴史が一本の糸で繋がっている、世界でもまれな国です。古事記や日本書紀といった日本の神話には、先人たちが何を恐れ、何を大切に生きてきたのか、日本の国柄や日本人の民族性が描かれています。そしてそれらは、現代にいたるまで継承されてきました。そこから日本人の叡智を紐解き、現代社会を生きるためのヒントを導いていきます。

第二部:歴史に学ぶリスクマネジメント

一国の歴史としては、世界最古の歴史を持つ日本。創業から二百年以上の歴史を持つ「二百年企業」の数も、世界の約半数を占めるのが日本です。自然災害の多い中、驚異の永続性を誇る日本人の叡智を分析し、特に永続性の鍵の一つであるリスクマネジメントについて、深掘りしてまいります。

PROFILE: 埼玉県生まれ。福岡市在住。幼い頃より歴史や伝記の本を読み、登場人物を友だちのように感じながら育った。福沢諭吉に憧れ、慶應義塾大学に進学。卒業後、大手航空会社の国際線乗務員として7年半勤務。その後、企業の接客研修講師、結婚コンサルタントとして活躍。大病をきっかけに、命と向き合い、歴史上の偉人の生き方を改めて丁寧に紐解くなかで、かつての日本人が生きていた「今を受け入れ、この瞬間に最善を尽くし、天命に運ばれていく」という天命追求型の生き方にシフトする。2012年、株式会社ことほぎを設立し、講演活動を開始。講演では「こんな歴史の先生に出会えたかった」「日本人に生まれてよかった」と涙する参加者が続出。全国各地での講演、TV・ラジオ出演依頼は、年間200回におよぶ。



[対談]白駒妃登美VS栗原志功 16:20~17:20

美女と野獣、常識と非常識、過去と未来

[質疑応答] 17:20~17:50

[懇親会] 場所:文系センター棟16階スカイラウンジ 18:00~19:00

受講者は無料でご参加いただけます。

12月21日(金) 10:40~14:30(昼休含む) 場所:8号館 3階 831教室

ベンチャー起業論

ロイヤルグループの経営戦略 ~ホスピタリティビジネスの産業化~

講師:ロイヤルホールディングス(株) 代表取締役会長(兼)CEO 菊地 唯夫 氏

ロイヤルグループは1951年10月福岡で創業以来、「食」を通じて国民生活の向上に寄与することを目指して、事業展開を進めてきました。「外食事業」「コントラクト事業」「機内食事業」「ホテル事業」と幅広い事業を展開するグループとなった今、今後更に進む少子高齢化の中、それぞれの事業の位置づけとその事業ポートフォリオの考え方についてお話しします。更に、外食産業全体については、様々な課題を抱える中、仮説検証に基づく、産業化のあり方そして持続的成長に向けての考察をお話しします。

PROFILE: 1965年神奈川県に生まれる。早稲田大学政治経済学部卒業後、日本債券信用銀行、ドイツ証券会社東京支店投資銀行本部ディレクターなどを経て2004年ロイヤルホールディングス株式会社入社。2010年3月代表取締役社長、2016年3月代表取締役会長(兼)CEO就任。一般社団法人日本フードサービス協会会長を歴任(2016、2017年度)。

